

追悼 鳩山邦夫さん

「舞姫たちよ、永遠に！」展

不思議なことに、人間、くわしくなった事物に対しては愛着、愛情が自然に湧いてくるもの。
チョウ屋はたんにチョウだけを愛する状態から、やがて草木まで愛する心の広さを持つようになり、
ひいてはチョウをとりまく周囲のすべてを愛する自然主義者に成長していく。
自然主義者たちは”人類こそ地球の唯一の支配者なり”などという驕りを決して持たず、
人間もまた動物の一種として大自然の中で生かさせてもらっていると気づく。

1996年4月 鳩山 邦夫

長野県青木村 信州昆虫資料館

併設 / 「舞姫を愛した少年たち」展

2017年4月29日(土)～8月20日(日)

● 10:00～17:00 (毎週火曜日休館)

● 入館料 300 円



オオルリジジミ

ヤマキチョウ

—— 鳩山邦夫氏・略歴 ——

1948(昭和23)年、東京都生まれ。東京大学法学部卒。衆議院議員として活躍され、文部大臣、労働大臣、法務大臣、総務大臣を歴任。幼少期より軽井沢の別荘で夏を過ごし、昆虫に親しむ。人生の三本柱を「政治、料理、チョウ」としていた。2016(平成28)年、67歳で逝去される。

—— 展 示 ——

- 鳩山邦夫氏の採集・飼育による軽井沢周辺の蝶類標本、及び写真資料・VTR など。
- 著書『蝶を飼う日々』(講談社 1996)、『環境党宣言』(河出書房新書 2003)『地球に恩返しする本。』(ポプラ社 2006)、『信州・浅間山麓と東信の蝶』(クリエイティブセンター 2014)などの紹介。
- 全国各地の蝶友たちからのメッセージと、思い出の標本・資料など。



蝶友とともに。
鳩山邦夫氏(右)



整然と並ぶ鳩山氏のゼフィルス標本箱



ヒメヒカゲ



交通
アクセス

- | | |
|---------|-----------------------|
| 上信越自動車道 | 上田菅平 IC から (車で約 45 分) |
| 長野自動車道 | 麻績 IC から (車で約 30 分) |
| 北陸新幹線 | 上田駅下車 (車で約 40 分) |

※上田駅より千曲バスにて青木バスターミナル下車。青木ターミナルから交通手段はございませんので、出来る限りマイカーやタクシーをご利用ください。お困りの時は当館にご連絡ください。(大型駐車場完備)

【主催】青木村・信州昆虫資料館

【賛助協力】小川原辰雄・新部公亮・東信の蝶刊行委員会

【後援】日本鱗翅学会・日本蝶類学会・県環境保全協会・日本昆虫協会・同長野支部・日本チョウ類保全協会・八十二文化財団・鎌倉蝶話会・地球を楽しむ会・マダラヤンマの会 // 青木村教育委員会・農業委員会・自然を守る会・女性団体連絡会・商工会他 // 昆虫資料館サポーターズ倶楽部・ここジストの会他

信州昆虫資料館
INSECT MUSEUM OF SHINSYU

〒386-1601 長野県小県郡青木村大字田沢 1875-6

Tel. 0268-37-3988

Fax. 0268-37-3964

URL: <http://www.vill.aoki.nagano.jp/>